



学ぶ心 思う心 挑む心

村上市立神林中学校 学校だより No. 4

令和8年7月24日



ホームページは

こちらです

『あきらめず 粘り強く』 ～終業式 講話より～

校長 櫻井 雅之

令和8年度初めての定期テストが6月に行われ、すでに皆さんの手元に結果が返ってきました。計画で設定した自分の目標を達成できたでしょうか。達成できた人は、今回の学習方法が有効であったということです。その学習方法を継続しつつも、さらなる工夫を加えていってください。惜しくも目標に届かなかった人は、客観的に学習方法を見直し、改善することが肝要です。注意してほしいことは、必要以上に落ち込みすぎないこと、そして、その教科の学習をあきらめないということです。

ここで、中学校時代、英語がとても苦手だったAさんのエピソードを紹介します。Aさんは中学1年生の1年間、定期テストの英語で40点以上を取ったことがなかったそうです。英語の答案が返却されるときは必ず友達が集まってきて、何点だったかを聞かれました。なぜか。周りの生徒は、英語ではAさんより点数が高いことがわかっているからです。このままではいけないと考えたAさんでしたが、ここでAさんには、2つの選択肢がありました。1つは、英語をあきらめて他の教科に注力すること、1つは、点数が悪いなりになぜ英語で高得点が取れないのか分析し、あきらめずに勉強し続けることです。人間、できないことは避けたいものですが、Aさんは、将来を考えたとき、英語をできないままにしておくのは得策ではないと考え、後者を選びました。英語ができなかった理由は簡単で、ローマ字の読み書きができなかったからでした。中学1年生の後半から徹底的にローマ字を覚え、2年生では何とか60点を超えることができるようになりました。それでもまだ、英語はよくわかっていませんでしたが、3年生になってから、なぜかは不明ですが、突然、英単語の発音と表記の関係や文法的な英語のルールが理解できるようになり、英語が得意教科になりました。

この経験からAさんは、困難に直面したとき、

- 1 あきらめたり投げ出したりしたくなるが、あきらめず投げ出さず、粘り強く改善の努力を継続すること。
- 2 問題点を客観的に分析し、克服できそうなこと、簡単なことから解決すること。
- 3 時間の経過とともに解決に向かうこともあるので、日々困難のマイナス面のみにとらわれず、明るく前向きに楽しく過ごすこと。

の大切さを知りました。

そんなAさんは、大学を卒業後地元の新潟県で先生となり、今では神林中学校の校長をやらせていただいています。(つまり、私の体験談です。)

何かうまくいかないことや困難に直面したとき、少し思い出してほしいと思います。

避難訓練を行いました

6月16日(火)に避難訓練を行いました。今年度の1回目は、火災を想定した訓練を実施しました。2階給湯室から出火し、生徒は出火場所に近づくグラウンドへ避難する経路を確認しました。万が一の場合に備えて、命を守るための訓練となりました。



1年生 防災教育

6月26日(金)に岩船中学校の1年生と合同で防災学習を行いました。1年生は水害を想定したマイタイムラインの作成を行いました。地域の防災士の皆様や、村上市役所の危機管理室の方、神林支所の皆様に講師をお願いしました。はじめに、水害の恐ろしさや危険な場所、情報の収集の仕方などについてのお話を聞きました。その後、ハザードマップを手元に置きながら自分が住む地域の特徴や危険度、避難場所の確認をしました。そして、グループで避難完了をゴールにした必要な動き「マイタイムライン」を考えました。グループの生徒同士で活発に意見交換をしながら避難行動について考えることができました。避難時にしなければいけないことは、なんとなく分かっていたかもしれませんが、刻々と迫る避難開始に向けて、情報を収集し、判断し、動き出す。その重要性を実感できたのではないのでしょうか。生徒は実際の避難行動をイメージして考える貴重な時間となりました。



3年生 性に関する講演会

7月2日(木)の5、6時間目、3年生の生徒を対象に性に関する講演会を実施しました。今年度も講師に長岡市で助産師・思春期保健相談士をされている酒井由美子様をお招きしました。酒井様は、命のかけがえのなさ、大切さを伝え「性」についての正しい理解のために助産師業務の合間を縫って小、中、高校生やその保護者を対象とした講演活動をされている方です。生徒は、医学的、科学的なデータや実際の事例についてのお話しに真剣に聞き入り自分のこととして考えていました。



2年生 救命救急講習会

7月16日(木)、2年生が村上市消防本部の方を講師に救急法講習会を行いました。はじめに、緊急時に出来ること、救命措置の意味やその重要性、具体的な方法について説明していただき、その後、グループに分かれて心臓マッサージとAEDの使い方の実技講習を行いました。はじめて、心肺蘇生法の講習を受けた生徒たちは心臓マッサージの押し方やテンポなど、人の命をつなぐ大切な動きに緊張感をもって取り組んでいました。

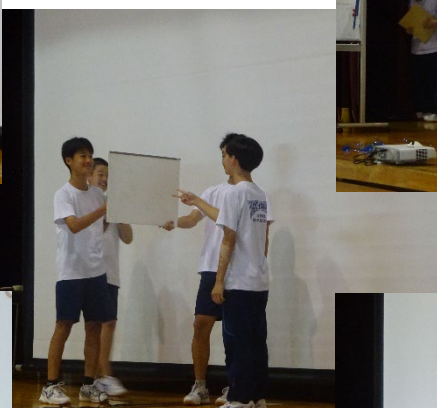
中学生は大人に近い体力や思考力をもち、非常の際の重要なスタッフになり得ます。救命救急法の講習等を通して命を守る方法を身に付け、いざというときに家族や地域の命を守れる、たくましい生徒になってほしいと願っています。



体育祭へ向けて軍団が決定しました

今年の体育祭は10月3日（土）に行われます。まだ2か月以上先ですが7月14日（火）の朝、体育祭結成式が行われました。各クラスの代表が、ペットボトルフリップ、手押し相撲、じゃんけん、勝負し、勝ったクラスから1・2年生は赤青どちらかの絵の具が仕込まれたペットボトルを振り、3年生は紙吹雪入り風船を割って各学年1・2組の軍団の色が決定しました。今年の赤軍は、1年1組、2年2組、3年1組。青軍は、1年2組、2年1組、3年2組 となりました。また、その後、副団長同士のあっちむいてほいと心理じゃんけんで陣地（応援席の位置）と応援順が決まりました。

いよいよ体育祭への活動がスタートしました。これから、スローガン、種目、応援内容、パネルのデザインなどが決定され、本格的に準備が進められます。



【夏休みの主な予定】

27日（月） 夏休み学習会・未来塾

28日（火） 夏休み学習会・未来塾

29日（水） 3年生合同高校説明会

30日（木） 体育祭活動①

31日（金） 体育祭活動②

3日（月） 体育祭活動③

5日（水） 体育祭活動④

広島平和記念式典出発

6日（木） 体育祭活動⑤

18日（火） 体育祭活動⑥

19日（水） 体育祭活動⑦

20日（木） 体育祭活動⑧

郡市少年の主張大会

21日（金） 体育祭活動⑨

24日（月） 体育祭活動⑩

25日（火） 夏休み学習会・未来塾

26日（水） 夏休み学習会・未来塾

27日（木） 3年生単元別整理テスト